

石狩市(風力・太陽光・水素)

小規模集落における独立グリッド整備とブロックチェーン技術活用による新たなエネルギー自給・地域循環モデル形成事業

【補助対象者】

石狩市

【計画期間】

4年間

【事業費】

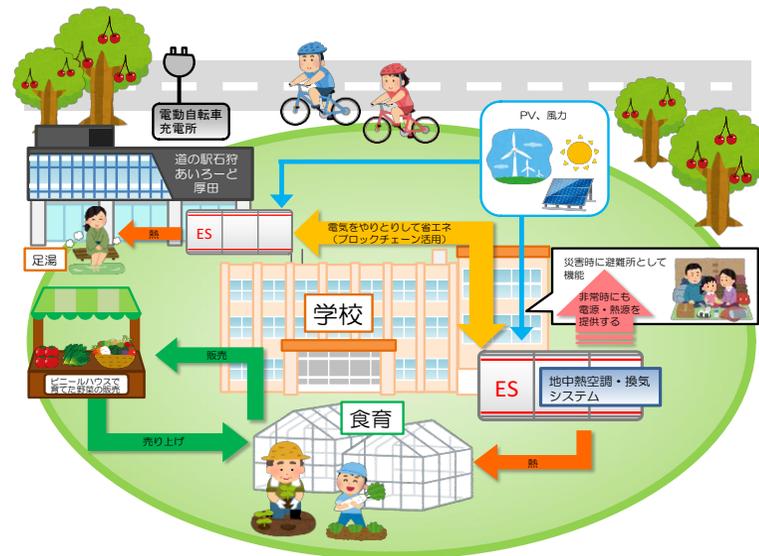
総事業費 6億5,488万円(うち道補助4億9,988万円)

【計画内容】

厚田地区に再生可能エネルギー(太陽光・風力)によるエネルギー貯蔵型熱電併給システム(※ES)を設置し、小規模集落におけるマイクログリッドを構築。

地域防災力の向上を図るとともに、地域におけるエネルギーマネジメントシステムの検討や、環境・エネルギー教育、コミュニティ形成に係る検討を行う。

※ES=再生可能エネルギーから電力及び水素を生産・貯蔵する自立型エネルギーシステム



エネルギー地産地消事業化モデル支援事業 募集内容等

地域が有するエネルギー資源を活用し、地域で消費する取組やエネルギーを効率的に消費するモデルに対し、設計から導入段階までの取組全体(複数年・継続)を支援。

●補助率: 定額(10/10以内)

限度額は1億2千5百万円×事業年度(総額 最大5億円)

●事業期間: 最長4カ年度

※H29年度認定事業とは異なるモデル性を有する事業を採択。

また、小規模集落でも応用可能な取組を優先的に採択。

【参考:平成29年度認定地域】

- 上士幌町(畜産バイオマス)
- 弟子屈町(地熱)
- 南富良野町(スマート街区・木質バイオマス・雪氷冷熱)
- 稚内市(風力)

※H29認定事業は、補助期間5カ年度